

## 女子バスケットボール 第59回全国青年大会 全国優勝

武蔵野市女子バスケットボールチーム監督 岩本 純一

平成22年度の全国青年大会で、東京都代表の武蔵野市女子バスケットボールチームが優勝しました。

以前に比べると、参加チームのレベルは毎年上がっており、1回戦から気の抜けない戦いが続きました。そんな中、東京都大会に勝ち、さらに全国大会も優勝するのは大変厳しい道であり、まさに、快挙であります。

武蔵野市は、平成25年に開催されるスポーツ祭東京2013（東京国体）で、バスケットボール競技のメイン会場として、主に成年女子の試合が行われます。全国のトップアスリートが集う大会の会場にふさわしく、大いに本市のバスケットボールを盛り上げたいと考えています。

### 優勝までの軌跡

さて、全国大会優勝までの軌跡ですが、まず、東京都大会1回戦では北区と対戦しました。実は、1回戦はもう少し楽に勝てるかなと思っていましたが、ふたを開けてみるとかなり苦しい試合で、終始リードはしていたものの得点差が開かず、最終的には62-49とわずか13点差の勝利でした。この62得点は、振り返ってみると全国優勝までの全試合の中で最小得点で、シュートが不調だったことが原因の苦戦でした。

次の準決勝は、全国大会で2連覇している強豪の多摩市です。バスケットボールは10分間ずつ四つのピリオドで1試合を戦うわけですが、この試合第1ピリオドは16-18と2点負けてのスタートでした。しかし、第2ピリオドで何とか逆転し、第3ピリオドではディフェンスを頑張り、21-6と相手の得点を抑えて一気に勝負を決めました。結果は88-57と31点の大差をつけての勝利でした。

東京都の決勝は3年前の東京都代表の文京区との対戦になりました。この試合も苦しい展開が予想されましたが、準決勝とは逆に、第1ピリオドでいきなり31-7と好調なスタートで、その後も攻守と

もに隙を見せず82-51で見事に優勝しました。

そして、いよいよ全国大会に出場しました。昨年は前述のように東京都代表が優勝しており、1回戦はシードということで2回戦からの出場でした。初戦は岡山県との対戦です。全国大会ということもあり、選手も緊張している感じで動きが硬く、第1ピリオドこそ28-11と順調にリードしたものの、第2ピリオドは逆に11-21と追い上げられ、前半は39-32と引き離すことができませんでした。しかし、負ける相手ではないなという感じで、後半は選手の緊張もほぐれて、普段のプレーに戻り、確実に得点を引き離して88-55のスコアで初戦を突破しました。

準決勝は、昨年三位で3年前には全国優勝している福岡県との対戦です。例年確実にベスト4に上がってくる県で、あなどれない相手です。立ち上がりは慎重に滑り出し、事前の情報で相手の得点源であるエースセンターさえ押さえれば何とかかなというので、選手にもその旨を徹底し、25-14、25-14と前半は50-28で、早くも勝ちが見えてきました。後半も気を抜かず相手エースを確実に抑えて追い上げを許さず、81-54で快勝しました。

### 決勝は強豪愛知県と!!

ついに決勝戦まで駒を進め、初優勝に王手をかけました。決勝の相手は、昨年準優勝の埼玉県を破って勝ち上がった強豪の愛知県です。スピードがあり、一気にたたみ込んでくる力を持っているチームで、終始緊張感漂う試合になりました。第1ピリオドは13-13と同点でスタート。攻撃のリズムがつかめず糸口が見つからない展開。しかし、



第2ピリオドに入ると相手にスピードはあるものの、高さはうちのチームの方が勝っているのでもうバウンドを圧倒的に支配し、相手のファールを誘うことによって、フリースローで得点を重ねていきました。そして、前半終わって40-27とやっと13点差としました。しかし、第3ピリオドでは、いったんは17点差まで離れたものの、そこから追い上げられて、このピリオド14-20と7点差まで詰められる。どうしてもなかなか攻撃の決め手が見つからず、最後まで苦しい展開で、終始リードはしていたものの、いつ逆転されてもおかしくない試合でした。しかし、いいところで3点シュートが決まるなど、最後まで気迫を持って戦い、ついに67-58と9点差で逃げ切り、優勝することができました。

スコアだけを見ると、全体に楽勝だったように思われますが、内容はそれほど楽な戦いではありませんでした。特に、試合の前半は苦しい展開で、後半になって突き放すというケースが多かったように思います。

選手の皆さんが本当に頑張っていて、優勝するんだという気持ちを持ちつづけてくれたことが、この優勝につながったと思います。決勝戦終了後に、選手から勝利の胴上げをしてもらい、本当にうれしい優勝になりました。そして、平成11年に男子が優勝して以来、11年ぶりに優勝カップと優勝旗を武蔵野市に持ってくることができました。



## スポーツ祭東京2013が開催されます



平成25年9月28日より第68回国民体育大会が10月12日より第13回全国障害者スポーツ大会が東京で開催されます。

武蔵野市でもこの2つを合わせたイベント、スポーツ祭東京2013に向けて、すでに準備がスタートしております。

バスケットボール、ラグビーフットボールの国体正式競技だけでなく、皆様にも参加していただけるスポーツ行事ウォーキングや視覚障害者対象のグランドソフトボールも武蔵野市の開催競技となっております。

見て、参加して、応援しての充実した期間にするために、皆様のご協力いただきながら頑張っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

# 第25回 武蔵野市民 スポーツフェスティバル

平成22年10月11日（体育の日）に多数の市民が参加し、スポーツフェスティバルが開催されました。参加者の皆さんは、陸上競技場や総合体育館で、子どもから大人まで、それぞれの種目を楽しんでいました。



狙いはど真ん中！



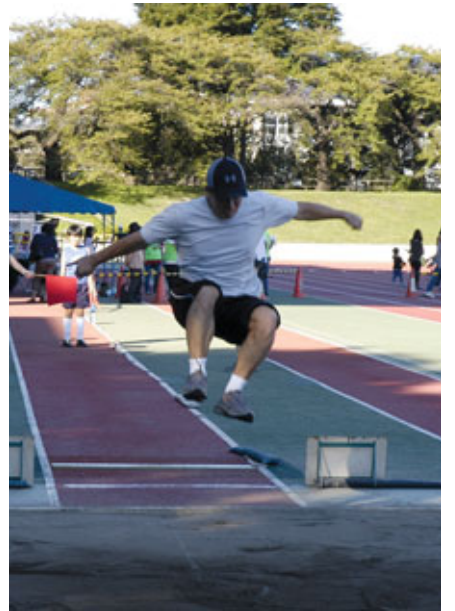
ホールインワンを目指して



ドリブルは基礎



将来の選手！



ようまじジャンプ？

## 情報掲示板

### ラジオ体操会連盟

ラジオ体操講習会

日時 7月3日・10日 午前9時30分～11時30分  
場所 総合体育館ダンス室  
内容 みんなの体操、ラジオ体操第1、第2  
問い合わせ 宮下みさ子 (54-3477)

### バドミントン連盟

バドミントン武蔵野ジュニアクラブ (BMJ) 次世代選手を目指すジュニアの育成とバドミントンを通じた児童の健全育成を目的とした活動をしています。連盟会員の指導者が指導・運営にあたります。

4月9日より月1～3回 (全22回) 土曜日  
午前9時～11時45分、総合体育館サブアリーナ。  
小学4～6年生対象。1回500円。

申し込み・問い合わせ 高増道子 (53-6662)

### ソフトテニス連盟

初心者・中級者講習会

5月20日～8月26日 (毎週金曜日)

時間 午後4時45分～6時45分

会場 武蔵野庭球場

問い合わせ 二階堂 齊 (51-5968)

### 水泳連盟

\*初心者5日間水泳教室

日時 6月22日 (水) から28日 (火)

25日 (土)、26日 (日) を除く

時間 午前10時～11時30分

場所 温水プール

\*夏休みジュニア育成水泳教室

第1回 8月1日 (月)～5日 (金)

第2回 8月22日 (月)～26日 (金)

時間 午前9時30分～11時 (各回共通)

場所 温水プール

問い合わせ 村上京子 (52-4546)

### 弓道連盟

弓道教室 射位に立てる人対象 中高生も歓迎  
月曜日 (18:30～21:00) 参加費200円

初心者教室 4月より土曜日 (9:00～11:30) 9回  
定員20名 (応募者多数の場合は抽選)

例会 毎月第3土曜日に弓道連盟会員同士の競技力向上と親睦を目的に行っております。弓道は老若男女が無理なく出来ますので、興味のある方は是非ご参加ください。

問い合わせ 早川欣子 (54-5527)

## 武蔵野市体育協会 表彰

### 水野 紀子 武蔵野市水泳連盟



室内プールがない時に教室を手伝い始め、連盟在籍も長くなりました。体の為に始めた水泳が、表彰して頂く程に続いたのは、会長と仲間にも助けられての事と感謝して居ます。教室や水泳大会に多くの方が参加して下さい様、お願い致します。

### 東急デパート前広場ラジオ体操会 武蔵野市ラジオ体操会連盟

この度、自分たちの体力増強のため、体操を続けておりますが思いがけなく、功労団体表彰を頂き会場一同感激しております。私共の会場は小さな集まりですが、お互いはげましあって少しでも技術の向上と和を持って続けて行きたいと思っております。



### 舟橋 優子 武蔵野市スポーツ少年団本部



東京オリンピック開催後、日本体育協会の中に日本スポーツ少年団が、「子ども達にもスポーツの厳しさ、楽しさを」と設立され武蔵野市は46年目を迎えます。今後も多くの指導者と共に子ども達のために活動を続けていきます。表彰感謝しております。

### 見波 弘 武蔵野市スキー連盟



私が20代の頃、スキーの市民大会で競技スキーに出会い、以来ずっと選手を続けています。定年もとうに過ぎてはますますスキーが面白い時に、市体育協会の表彰、有難うございます。今後は仲間とともに、生涯スポーツとしてスキーを続けたいと思います。

### 中国少林気功協会 武蔵野市レクリエーション連盟

この度、団体表彰をいただき感謝申し上げます。気功は「21世紀の健康法」と言われ、病気にならない体質づくりを目標に会員一同気功に励んでいます。

この賞を励みに、より多くの地域の皆様に気功の素晴らしさを伝えていきたいと思っております。

